

# 平成29年度決算のお知らせ

SBI いきいき少額短期保険株式会社 (代表取締役社長 高崎誠治) の平成 29 年度決算をお知らせいたします。

# 平成29年度業績ハイライト

#### 1. 業績の状況

新契約件数は更新を含め、前年度比 22.4%増の 74,425 件(死亡保険 44,328 件、医療保険 28,741 件、ペット保険 1,356 件)、保有契約件数は前年度比 22.1%増の 69,661 件(死亡保険 41,319 件、医療保険 27,004 件、ペット保険 1,338 件)となり、保有契約年換算保険料は前年度比 19.3%増の 3,628 百万円(死亡保険 1,930 百万円、医療保険 1,673 百万円、ペット保険 24 百万円)となりました。

※ 死亡保険、医療保険の数値には別書きとしない場合、それぞれ引受基準緩和型死亡保険 および 11 疾病保障特約、引受基準緩和型医療保険の数値を含む。

#### 2. 収支の状況

当事業年度の経常収益は、保険料等収入 4,817 百万円、その他経常収益 160 百万円等を合計 し 4,978 百万円(前年度比 18.4%増)となりました。一方、経常費用は、保険金等支払金 2,707 百万円、責任準備金等繰入額 79 百万円、事業費 1,987 百万円、その他経常費用 49 百万円を合計し 4,823 百万円(前年度比 19.2%増)となりました。

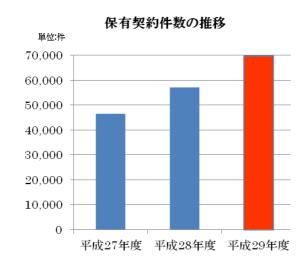
この結果、経常利益は 155 百万円(前年度比 1.8%減)となり、さらに特別損益、法人税及 び住民税等を加減した当期純利益は 117 百万円(前年度比 5.9%増)となりました。

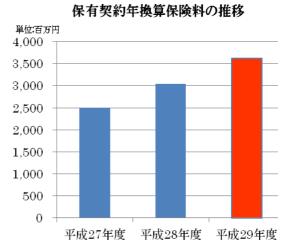
#### 3. 財産の状況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ 288 百万円増加して 2,098 百万円 (前年度比 15.9%増) となりました。また、純資産額は 783 百万円 (前年度比 17.7%増) となりました。

#### 4. 健全性の指標

保険金等の支払能力の充実の状況を示すソルベンシー・マージン比率は、前年度末に比べて 128.9 ポイント減少し 3001.8%となりましたが、依然高水準を維持しております。





## 1. 経営成績(事業の経過と成果)と対処すべき課題

#### 【取り巻く環境】

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移 しましたが、実質消費支出の減少や不安定な海外情勢もあり、先行き不透明な状態が続いておりま す。

少額短期保険業界におきましては、財務局への登録業者数は新規参入が相次いだこともあり、前 事業年度末の89社から98社となりました。業界全体の業績は、保有契約件数で700万件を突破する など成長が続いております。

また、平成30年3月30日付にて「保険業法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律」が成立し、少額短期保険業者に係る経過措置が5年間延長されました。

#### 【事業の経過】

当社は、設立10周年となる節目の年、6月に「顧客中心主義に基づく業務運営方針」を策定・公表し、その方針に基づく業務運営を実践いたしました。

営業面においては、ラジオ、新聞、テレビ等での新規広告媒体の拡充を図るとともに、SBIグループ各社での当社商品の販売促進、募集代理店の新規開拓等、新規契約の増大に向けた取り組みを行いました。

商品面においては、お客さまのペット飼育に伴う経済的負担を軽減することを狙いとして、業界 最安水準の保険料を実現したペット保険を開発、発売いたしました。

業務面においては、お客さまの更なる利便性の向上に向け、少額短期保険業界初となる「給付金請求のWeb受付・完結サービス」を開始するなど、一層の業務の効率化を図るとともに、「お客さまの声」に基づく業務改善やサービス向上を進めてまいりました。

#### 【事業の成果】

これらの取り組みを通じ、新契約件数(更新契約を含みます)は74,425件、当事業年度末における保有契約件数は69,661件となりました。

なお、保有契約件数は、平成30年4月末に7万件を突破いたしました。

≪財産・損益及び業務の状況の推移≫

区分	《第8期》	《第9期》	《第10期》	《第11期》
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
年度末保有契約件数	38,753 <b>件</b>	46,546 <b>件</b>	57,070 件	69,661 <b>件</b>
(死亡保険)	12,670 件	19,147件	27,670 件	36,203 件
(引受基準緩和型死亡保険) (医 療 保 険)	477 件 25,310 件	1,803 件 24,974 件	3,409 件 25,022 件	5,116 件 25,733 件
(引受基準緩和型医療保険)	296件	622 件	969件	1,271 件
(ペット保険)	一件	一件	一件	1,338 件
保有契約年換算保険料	2,098 百万円	2,501 百万円	3,040 百万円	3,628 百万円
(死亡保険)	479 百万円	760 百万円	1,165 百万円	1,584 百万円
(引受基準緩和型死亡保険)	28 百万円	113 百万円	224 百万円	345 百万円
(医療保険)	1,568 百万円	1,580 百万円	1,577 百万円	1,576 百万円
(引受基準緩和型医療保険)	22 百万円	47 百万円	73 百万円	97 百万円
(ペット保険)	一百万円	一百万円	一百万円	24 百万円
収入保険料	1,960 百万円	2,313 百万円	2,798 百万円	3,353 百万円
(死 亡 保 険) (引受基準緩和型死亡保険)	375 百万円 7 百万円	631 百万円 77 百万円	990 百万円 177 百万円	1,393 百万円 292 百万円
(医療保険)	1,565 百万円	1,568 百万円	1,567 百万円	1,568 百万円
(引受基準緩和型医療保険)	11 百万円	36 百万円	63 百万円	87 百万円
(ペット保険)	- 百万円	-百万円	- 百万円	11 百万円
正味収入保険料	827 百万円	1,109 百万円	1,502 百万円	1,913 百万円
(死亡保険)	278 百万円	458 百万円	718 百万円	973 百万円
(引受基準緩和型死亡保険)	7 百万円	76 百万円	168 百万円	278 百万円
(医療保険)	532 百万円	545 百万円	566 百万円	588 百万円
(引受基準緩和型医療保険)	10 百万円	29 百万円	48 百万円	61 百万円
(ペット保険)	一百万円	一百万円	一百万円	11 百万円
経常収益	3,114 百万円	3,562 百万円	4,205 百万円	4,978 百万円
経常利益	45 百万円	109 百万円	157 百万円	155 百万円
当期純利益	28 百万円	70 百万円	111 百万円	117 百万円
総資産	1,483 百万円	1,555 百万円	1,809 百万円	2,098 百万円
純資産	584 百万円	604 百万円	665 百万円	783 百万円
有価証券残高	- 百万円	- 百万円	- 百万円	- 百万円
責任準備金残高	492 百万円	542 百万円	613 百万円	649 百万円
資本金の額	36 百万円	36 百万円	36 百万円	36 百万円
(発行済株式の総数)	720 株	720 株	720 株	720 株
ソルベンシー・マージン比率	4580.9%	3691.5%	3130.7%	3001.8%
1株当たり当期純利益	39,308円 76 銭	97,291 円 92 銭	154,195円 51 銭	163,259円 90 銭
1株当たり純資産額	812,227円62銭	840,074 円 55 銭	924,825円 07 銭	1,088,084円97銭
従業員数	42 名	41 名	53名	42 名

<sup>(</sup>注)従業員数は、各年度末における人員数(嘱託、パートタイマー、受入出向者含む)を示し、役員(使用人兼務役員、非常勤役員を含む)は含めておりません。

#### ≪対処すべき課題≫

我が国経済は、海外経済の回復が続くなか、政府の政策効果もあいまって、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展、民需を中心とした景気回復が見込まれています。

このような経済環境のもと、当社におきましては、お客さま中心の業務運営を徹底することとし、 お客さまに信頼され選ばれる商品・サービスの提供や新規契約件数等増加のための積極的な営業活動を推進してまいります。さらに、安定的な収益力の確保や各業務の改善・品質の向上等により、 顧客満足度の高い少額短期保険業者を目指し、さらなる発展に向けた取り組みを行ってまいります。

営業面におきましては、以下の取り組みを行ってまいります。

- ① マス広告による継続的な露出と新規顧客層の開拓 主要な販売チャネルであるマス広告への出稿は従来通り継続してまいります。その一方で、 Web チャネルからの申込が増加しており、お客さまにわかりやすい Web ページの提供により新規顧客層の開拓を進め、販売チャネルの更なる拡充に取り組んでまいります。
- ② 安定した挙績基盤の確保と代理店募集網の拡充 個人募集代理店を主体に安定した新規契約獲得を重点推進する一方、個人・法人の新規代理 店委託数の増加により、代理店募集網の拡充を実施してまいります。

商品面におきましては、お客さまの声を大切にし、魅力ある商品開発に取り組んでまいります。 業務面におきましては、お客さまの声を幅広く収集することにより、お客さまサービス・利便性 の向上を図るとともに、一層の業務の効率化・改善を図ってまいります。

さらに、コンプライアンスや反社会的勢力対応などのリスク管理の強化をはじめとする内部管理 態勢を整備・充実することにより、更に信頼される企業となるべく、取り組んでまいります。

# 2. 主要業績及び収支・財産の状況

## (1) 保有契約件数及び新契約件数

## ① 保有契約件数

(単位:件、%)

区			分	亚击	2.8	3 年度末	亚品	2.0	年度末		
				),	平成	40	平 及 不	平成	29	平 及 不	前年度末比
死	亡		保	険			27,670			36,203	130.8
引受	:基準級	爰和蜚	则死亡	保険			3,409			5,116	150.1
医	療		保	険			25,022			25,733	102.8
引受	基準緩	和型	医療保	呆険			969			1,271	131.2
~	ツ	١	保	険						1,338	-
合				計			57,070			69,661	122.1

## ② 新契約件数(更新を含む)

(単位:件、%)

区				分	平成	2	8	年	度	平	成	2	9	年	度	前	年	度	比
死	亡		保	険				29,6	310				,	38,7	722			130	0.8
引受	基準統	爰和酉	型死亡	保険				3,7	765					5,6	606			148	3.9
医	療		保	険				26,2	293				9	27,2	264			103	3.7
引受	基準級	和型	医療保	呆険				1,1	139					1,4	177			129	9.7
~	ツ	٢	保	険										1,5	356				-
合				計				60,8	307				,	74,4	125			122	2.4

## (2) 保有契約年換算保険料

区				分	平 成	2 8	年	度	平	成	2 9	年 度	前	年	度	比
死	亡		保	険		1,1	65,4′	71			1,5	84,536			136	6.0
引受	基準級	爰和盂	则死亡	保険		2	24,32	23			3	45,626			154	.1
医	療		保	険		1,5	77,3	12			1,5	76,360			99	0.9
引受	基準緩	和型	医療保	呆険			73,5′	74				97,460			132	2.5
~	ツ	١	保	険				_				24,436				_
合				計		3,0	40,68	81			3,6	28,419			119	0.3

# 3. 貸借対照表

	(単位:十円、%)									
						平成 28 年度		平成 29 年度		
科目						(平成 29 年 3 月 31		(平成 30 年 3 月 31		
						金額	構成比	金額	構成比	
		(資産の	の部)							
現	金	及び	<b>万</b>	貯	金	1,036,940	57.3	1,207,566	57.6	
現					金	0		_		
預		J	貯		金	1,036,940		1,207,566		
有	形	固	定	資	産	5,023	0.3	14,123	0.7	
建	物	附	属	設	備	-		11,769		
工	具	器	具	備	品	5,023		2,353		
無	形	固	定	資	産	63,059	3.5	55,416	2.6	
ソ	フ	ト	ウ	エ	ア	60,681		54,240		
そ	の他	也の無	形固	定 賞	資産	2,377		1,176		
再		保	険		貸	273,350	15.1	289,436	13.8	
そ	Ø	他	<u>t</u>	資	産	323,227	17.9	395,262	18.8	
未		収	利	J	息	10		10		
未		J	収		金	279,362		340,844		
前		払	費	<u> </u>	用	14,405		18,278		
立		5	替		金	475		3,707		
預		į	託		金	28,973		32,421		
繰	延	税	金	資	産	44,998	2.5	54,240	2.6	
供		刮	E		金	63,000	3.5	82,000	3.9	
	}	資産の音	<b>都合計</b>			1,809,598	100.0	2,098,046	100.0	

(单位:干円、%)							
	平成 28 年度		平成 29 年度				
科 目	(平成 29 年 3 月 31		(平成30年3月31				
	金額	構成比	金額	構成比			
(負債の部)							
保 険 契 約 準 備	金 709,139	39.2	788,637	37.6			
支 払 備	金 95,484		139,483				
責 任 準 備	金 613,654		649,153				
代 理 店	借 1,763	0.1	2,743	0.1			
再 保 険	借 239,444	13.2	260,371	12.4			
そ の 他 負	債 176,277	9.7	248,302	11.8			
未 払 法 人 税	等 39,484		34,467				
未 払	金 95,995		176,439				
未 払 費	用 28,301		33,319				
預り	金 12,360		4,026				
仮 受	金 136		49				
退 職 給 付 引 当	金 17,100	0.9	14,570	0.7			
負債の部合計	1,143,724	63.2	1,314,625	62.7			
(純資産の部)							
資本	金 36,000	2.0	36,000	1.7			
利 益 剰 余	金 629,874	34.8	747,421	35.6			
利 益 準 備	金 36,000		36,000				
その他利益剰余	金 593,874		711,421				
繰 越 利 益 剰 余	金 593,874		711,421				
株 主 資 本 合	計 665,874	36.8	783,421	37.3			
純資産の部合計	665,874	36.8	783,421	37.3			
負債及び純資産の部合計	1,809,598	100.0	2,098,046	100.0			

# 4. 損益計算書

					立:千円、%)
		平成 28 年原		平成 29 年月	
科目		平成28年4月1		平成 29 年 4 月 1	
		平成 29 年 3 月 3 金 額	1 日 構成比	平成 30 年 3 月 3 金 額	1 日 」 構成比
経常収	益	4,205,591	100.0	4,978,180	100.0
保険料等収	<b>二</b>	4,113,081	97.8	4,817,289	96.8
保険料を収	料	2,798,312	31.0	3,353,979	30.0
再保険収	入	1,314,769		1,463,310	
回収再保険	金金	515,928		606,388	
再保険手数	料	744,097		825,669	
再 保 険 返 戻	金	4,691		4,623	
その他再保険収	工入	50,052		26,629	
資産運用収	益	737	0.0	60	0.0
利息及び配当金等収		737	0.0	60	0.0
その他経常収	益	91,772	2.2	160,831	3.2
代理店手数料等収	<b>元</b>	91,134	2.2	159,904	0.2
その他の経常収	益	637		926	
経常費	用	4,047,701	96.2	4,823,124	96.9
保険金等支払	金	2,303,175	54.8	2,707,469	54.4
保険金	等	952,633	01.0	1,235,750	01.1
解約返戻金	等	8,472		8,391	
再 保 険	料	1,342,070		1,463,327	
責任準備金等繰入	額	96,650	2.3	79,498	1.6
支払備金繰入	額	25,747		43,999	_,,
責任準備金繰入	額	70,902		35,498	
事業	費	1,602,237	38.1	1,987,054	39.9
営業費及び一般管理		1,469,858		1,822,024	
税	金	95,587		129,960	
減 価 償 却	費	33,985		33,074	
退職給付引当金繰入	額	2,805		1,995	
その他経常費	用	45,638	1.1	49,103	1.0
代理代行業務経	費	45,585		49,031	
その他の経常費	用	52		71	
経常利	益	157,889	3.8	155,055	3.1
特 別 利	益	_	_	13,934	0.3
受 取 補 償	金			13,934	
特 別 損	失	_	1	4,091	0.1
固定資産処分	損	_		4,091	
税引前当期純利	益	157,889	3.8	164,898	3.3
法人税及び住民	税	52,489	1.2	56,593	1.1
法 人 税 等 調 整	額	<b>△</b> 5,621	△0.1	<b>△</b> 9,242	△0.2
法 人 税 等 合	計	46,868	1.1	47,351	1.0
当 期 純 利	益	111,020	2.6	117,547	2.4

# 5. ソルベンシー・マージン比率(保険金等の支払能力の充実の状況を示す比率)

(単位:千円)

	平成 28 年度末	平成 29 年度末
項 目 (1) ソルベンシー・マージン総額	957,980	
1-14	,	1,133,152
① 純資産の部の合計額(繰延資産等控除後の額)	665,874	783,421
② 価格変動準備金	_	_
③ 異常危険準備金	58,396	73,034
④ 一般貸倒引当金	_	_
⑤ その他有価証券評価差額(税効果控除前)(99%又は100%)	_	_
⑥ 土地の含み損益 (85%又は 100%)	_	_
⑦ 契約者配当準備金の一部 (除、翌期配当所要額)	_	_
⑧ 将来利益	_	_
⑨ 税効果相当額	233,709	276,696
⑩ 負債性資本調達手段等	_	_
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号イに掲げるもの(⑩(a))	_	_
告示(第 14 号)第 2 条第 3 項第 5 号ロに掲げるもの(⑩(b))	_	
(2) リスクの合計額 $\sqrt{\left(\mathbf{R}^{1}+\mathbf{R}^{2}\right)}+\mathbf{R}^{3}+\mathbf{R}^{4}$	61,198	75,497
保険リスク相当額	58,396	72,681
R1 一般保険リスク相当額	58,396	72,681
R4 巨大災害リスク相当額	_	_
R2 資産運用リスク相当額	12,761	12,736
価格変動等リスク相当額	_	_
信用リスク相当額	6,079	6,017
子会社等リスク相当額	_	_
再保険リスク相当額	3,947	3,824
再保険回収リスク相当額	2,733	2,894
R3 経営管理リスク相当額	1,423	1,708
(3) ソルベンシー・マージン比率 (1) / {(1/2) × (2)}	3130.7 <b>%</b>	3001.8 <b>%</b>